日本のひない

神話伝説の山里 たかちほごう

# 高千穗鄉」通信



平成29年1月号

(宮崎県西臼杵支庁)



12月16日(金)に、日本でいちばん南にある天然雪のスキー場「五ヶ瀬ハイランドスキー場」で2017年シーズンの営業がスタートしました。

当日は、10時からオープニングセレモニーが行われた後、絶好のコンディションとなったゲレンデで、多くのスキーヤーやスノーボーダーが初滑りを楽しみました。

今シーズンの目標は「目指せ4万人!」で、3月5日(日)まで営業しています。

晴天時には阿蘇や久住が見渡せる標高1,610mの大パノラマや美しい樹氷なども見応えがあります。皆さん今シーズンは是非五ヶ瀬ハイランドスキー場に足をお運びください。

【営業時間】 8:00 ~ 16:30 (期間中無休) 【問合せ先】0982-83-2144



### المتعادي المتعادية ا

冬を代表する魅力的な花「ラナンキュラス」。宮崎県は生産量全国 2位、西臼杵地域は県内トップの産地です。JA高千穂地区のオリジナルブランド「あまてらすラナンキュラス」として東京や大阪などに出荷され、品質の高さと選別の徹底から高い評価を受けています。

現在25戸の生産者が80種類を栽培しており、中には西臼杵地域にしかないオリジナル品種もあります。

また、地域から出荷された一部は市場を通して米国にも輸出されており、12月6日(火)には、輸出先のバイヤーが管内を訪れ、生産現場の視察や生産者との意見交換を行いました。

これからも全国を代表する産地として、更なる発展が期待されます。



△米国バイヤーの視察



△美しいラナンキュラス



### 「西臼杵地区SAP冬期大会」が開催されました

12月7日(水)、西臼杵支庁において「西臼杵地区SAP冬期大会」が開催されました。

大会では、地域の活動事例や今後の目標について発表する「意見発表」の部と、日頃の活動の成果を発表する「プロジェクト発表」の部の2部門で、それぞれ各町代表1人ずつ、計6名が発表しました。

意見発表の部では、五ヶ瀬町SAP会議の津隈雅士氏が、プロジェクト発表の部では、五ヶ瀬町SAP会議の長田裕督氏が、それぞれ最優秀賞を受賞しました。

最優秀賞の2名に、プロジェクト発表の2名を加えた計4名が、1月31日に開催される宮崎県SAP冬期大会に出場することになりました。西臼杵地区の代表として、彼らの更なる活躍を期待します。





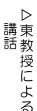


### 災害時の要援護者支援についての研修会が行われました!

災害時の要援護者への支援の講演会が開催されました。

12月13日(火)、高千穂町自然休養村管理センターにて西臼杵地域障がい者自立支援協議会の研修会が開催されました。熊本学園大学の東教授より「災害支援の網の目からこぼれ落ちる障害者」と題し、災害発生時に避難所から障がい者を排除しないため、一般の避難所での障がい者への配慮や避難訓練を地域の障がい者とともに行う必要があることなどについてご講話いただきました。

当協議会においても西臼杵地域での災害発生時の対応を 再確認し、障がい者も安心して暮らせる地域づくりを目指 していきます。







受講の様子▽研修参加者の

### 郡内の障がい福祉サー ピス事業所の作業紹介



### ぶれあい作業所 あまでらす(「高千穂町))

高千穂町岩戸の広域農道アグリロード沿いに ある「あまてらす作業所」は、障がいのある方 が19名通所しています。

利用者は障がいの程度や本人の希望により室 内班と室外班に分かれて作業しています。室内 班は、赤ちゃん用手袋の袋詰め作業や千切り大 根の仕分け、室外班はお菓子作りや農作業、運 動公園の清掃作業をしています。

また、作業だけではなく、レクリエーション としてカラオケ大会や旅行等を楽しみながら過 ごしています。お電話をいただければ、作業所 の見学ができます。ぜひ足をお運びください。

【住所】宮崎県西臼杵郡高千穂町大字岩戸972番地1 【電話】0982-74-8070

【作業時間】9:00~16:00 (土日祝は休み)



袋詰 め 0 委託



お茶請けに 好 評

日之影町椛木の「のぞみ工房」では、現在1 9名の方が通所しています。日之影町内の林道 整備や個人宅の片付け業務、町内の公共施設の 清掃の他、工房近くの畑で、野菜や花を育て、 道の駅青雲橋などで販売しています。

そのほかにも、障がい者スポーツ大会や町内 の祭りに積極的に参加し、地域との交流を大切 にしています。みんなと一緒に笑いたい、働き たい、楽しく暮らしたいという、人として当た り前の想いを実現するため、障がい者への理解 が広がるよう地域に向けた様々な取組を行って います。個人宅の片付け業務や清掃などのご依 頼がある場合は、下記へお問合せください。

【住所】宮崎県西臼杵郡日之影町大字七折535番地 【電話】0982-88-1158

【作業時間】9:00~16:00(土日祝は休み)



丁寧な清掃作業



80

### 

11月27日(日)に、高千穂町上野地区において、西臼杵地区の「わ な猟免許取得者」を対象とした「有害獣捕獲技術向上研修会」を開催しま した。

当日はあいにくの雨模様でしたが、西臼杵地区猟友会田原支部の伊東喜 好さん、同じく岩戸支部の佐藤幸利さん、株式会社九州自然環境研究所の 三浦敬紀副所長の3名を講師に招き、実際にわなを使用しながら、「箱わ な、くくりわなのポイント」や「シカ(イノシシ)の効率的な捕獲手法」 について学んでいただきました。

参加された22名におかれましては、この研修会で得た捕獲技術を今後 の有害獣捕獲や狩猟に活かしていただきたいと思います。



便利な道具の紹

ポ▷ ハイント紹い箱わなの



12月2日(金)、高千穂町向山の秋元地区で地域活性化に取り組む 高千穂ムラたび協議会(飯干淳志会長)が、国が選定する「ディスカ バー農山漁村の宝」の特別賞(プロデュース賞)を受賞しました。

この賞は、全国から選定された農山漁村活性化の優良事例30団体 の中から更に選ばれたもので、6次産業化や農家民泊、エコミュージ アムの展開による交流人口の増加などが「限界集落が挑戦する未来の ムラづくり」として高く評価されました。

全国のモデルとなる取組として、今後ますますの御発展を期待して います。



△知事への受賞報告をされました

## 知って感心 あなたも旅人 ~ 高千穂郷の旬感コラム

西臼杵管内で地域を 元気にする活動に 取り組む人を紹介!



今月のコラムは、高千穂町の野方野地区神楽保存会の佐藤高申さんを紹介します。高千穂郷では、例年11月から「夜神楽」が奉納されます。野方野地区でも本番の数ヶ月前から、ほしゃどん(神楽の舞い手)が本番に向けて、毎日一生懸命に練習を重ねる姿がありました。

野方野地区(高千穂町)では、毎年"夜神楽"が奉納されています。夜神楽とは、秋の収穫への感謝と春の豊作を願い、 奉仕者(ほしゃどん)が夜通しで神楽を奉納する行事です。

全部で33番奉納され、中には同じ舞い手が1時間半ほどの時間をかけて舞う演目もあり、「ほしゃどん」は冬の寒い部屋で汗をかきながら、一晩を通して奉納を続けます。

幼いころから舞い手としての指導を地区の師匠から受けた 佐藤さん。現在では、指導者として地域の夜神楽を引っ張る 存在です。地区の夜神楽保存会は現在18名で構成されてお り、40~50歳の男性が主力メンバーとして活躍しています。 夜神楽では、おにぎりや煮しめ、かっぽ鶏が神楽を見に来た 観光客にふるまわれる場所もあり、地域の女性部の方々も一 丸となって、数日前から神楽の開催に向けて準備を進めます。



△舞いを指導する佐藤高申さん



真剣に神楽を教えている姿。
△地区の公民館で、お孫さんに



夜神楽を奉納する地区は、町内にたくさんありますが、野方野で舞うほしゃどんたちは、自分たちの地域の夜神楽が一番だという、神楽への熱い「情熱」や「誇り」を持っています。

佐藤さんには、二人のお孫さんがいます。小学2年生と5歳になる二人の男の子です。神楽の時期になると毎晩、祖父の高申さんに習って、舞いを練習します。練習中も「大丈夫、大丈夫!」とみんなに声を掛け、周りを安心させてくれる存在の佐藤さん。たくさんの人に慕われ、地域の内外から愛されています。

お孫さんたちは、本番までの間に、繰り返し練習した足運びに気をつけながら、夜神楽の当日に、「鎮守」や「太極」の演目を凜々しく舞いました。お孫さんの前では指導にも熱が入る高申さんですが、舞いの後には、孫のことを褒める優しいおじいちゃんの姿がありました。

野方野地区では12月10日(土)が夜神楽の本番でした。会場となった公民館は、県内外からの観光客や地元の方で満員となる賑わいをみせました。

高千穂町内では2月まで夜神楽の奉納が続きます。ぜひ 一度、伝統のある"夜神楽"を見にきてみませんか。



を飾る「繰下し」
▽夜神楽の終盤

\*先月号の「二上神社の紅葉風景」について、正しくは「五ヶ瀬町」にある二神神社でした。お詫びして訂正します。

◎お問い合わせ先

字崎県 西日杵支庁 梅家

